

本時のねらい

- ・自分の動作を分析し、改善する力を養う。

本時における1人1台端末の活用方法とそのねらい

- ・オクリンクであらかじめ撮っておいた動画を使ってレポートを作成し、自分の動作分析をさせる。

活用したICT機器・デジタル教材・コンテンツ等

- ・タブレット端末
- ・ミライシード（オクリンク）

本時の展開

学習の流れ	主な学習活動と内容	ICT活用のポイント・工夫
導入 (10分)	<ul style="list-style-type: none"> ○あいさつ、出欠確認 ○全員のタブレット端末をWi-Fiに接続する。 ○オクリンクを開く。 ・接続の方法を書いたプリントを見ながら、オクリンクの操作についての説明を聞く。 <p>【写真1】</p>	<ul style="list-style-type: none"> ○インターネットにつながっていない生徒の支援をする。 ○教員のタブレットをテレビに接続し、大きな画面を使って説明する。
展開 (35分)	<ul style="list-style-type: none"> ○レポートの作り方 ・前回の授業で撮影した、跳び箱（開脚跳び）の動画を使ってレポート作成の方法を聞く。 ○レポート作成 ・個人でレポートを作成し提出する。 撮影した動画、実技の課題とアドバイス、感想（振り返り）を必ずレポートに含めるように指示する。 <p>【写真2】</p>	<ul style="list-style-type: none"> ○欠席等で動画がない生徒は、教員の跳んでいる動画を使ってレポート作成をさせる。 ○全員が作成できているかを机間指導し、確認する。 生徒たちは工夫しながら、色づけやレイアウトなどを考えていた。
まとめ (5分)	<ul style="list-style-type: none"> ○提出の確認 ○次回の連絡 <p>【写真3】</p>	<ul style="list-style-type: none"> ○工夫されたレポートを紹介する。

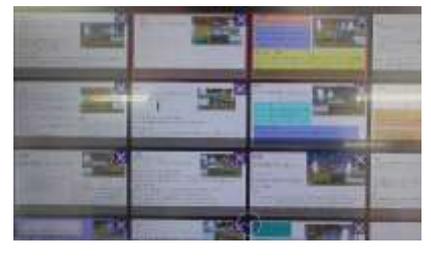
1人1台端末を活用した活動の様子



【写真1】レポート作成の仕方についての説明を聞く様子



【写真2】オクリンクを使用して、レポートの作成を行う様子



【写真3】オクリンク上に提出されたレポートの紹介をする様子

児童生徒の反応や変容

- ・紙の提出物を出すのが苦手な生徒でもすんでレポートを作成し、提出できていた。
- ・中学校に入ってから初めて、オクリンクを使用した課題に取り組む生徒も多かったがスムーズにレポート作成できていた。
- ・実際に自分が跳び箱を跳んだ動画を見られることで、振り返りがしやすくなり、レポートの内容も充実したものになっていた。

授業者の声～参考にしてほしいポイント～

- ・動画の提出が簡単にできるので、4教科の「技能」の観点の評価をする際には、かなり有効な手段であると感じた。
- ・操作がわかりやすく、書くことが苦手な生徒でも提出しやすく、支援を要する生徒の参加意欲を高めることができた。
- ・オクリンクはお互いの意見を交流しやすいので、他のさまざまな教科等の授業でも活用していきたいと思った。